

## 場面 2 トリアージ シナリオ

<b>1. A氏夫妻が保健所駐車場構内に自家用車で到着 (実際には、陰圧テントの入り口に達した場面から始まる)</b>	
保健予防 担当職員	(A氏に向かって) 笠掛さんですね。中野区保健所保健予防担当の別役です。 (A氏夫妻に) このテントの中へどうぞお入りください。
<b>2. A氏夫妻が陰圧テントの中へ入る。保健所スタッフが自己紹介する。</b>	
医師	どうぞおかけください。はじめまして。私は中野区保健所の医師の嶋崎と申します。診察には保健師と検査技師が同席させていただきますので、よろしくお願いします。
保健師	保健師の平塚です。
検査技師	検査技師のもたいです。
A氏	よろしくお願いします。
医師	はじめに少しお話をお聞きします。
<b>3. A氏夫妻のインドネシア旅行中の行動及び健康状態の問診を行う (A氏は問診中、時々咳をする)</b>	
保健師	先ほどお電話でもお聞きしましたが、今回のインドネシアツアーの日程と滞在先を教えてくださいませんか？
A氏	1月12日の朝に成田を出発して、おととい21日の夜に帰国しました。インドネシアでは首都のジャカルタに滞在しました。
保健師	どういう旅行でしたか。
A氏	私は食肉の輸入商社を営んでいて、同業の仲間と現地視察を兼ねた旅行でした。
保健師	現地での視察はいつ、どのような所に行かれたのですか？ そこでニワトリやアヒルなどと接触しましたか？
A氏	1月18日にジャカルタ近郊の町にある養鶏場を見学しました。ニワトリには直接は触れませんでした。養鶏場の中は鳥の羽やホコリが舞っていました。その時の養鶏場の経営者の話では、数日前からニワトリの死亡数が増えてきているとのことでした。
保健師	マスクはしていましたか？
A氏	していません。
保健師	奥さんはご一緒でしたか？
A氏妻	いいえ。私は他の奥さんたちと一緒にオプションツアーに参加したので、養鶏場には行きませんでした。
保健師	旅行中と帰国後の健康状態についてお尋ねします。発熱や咳などの症状が出始めたのはいつからですか？

A氏	旅行中は特に異常ありませんでしたが、帰国した翌日、つまりきのうの昼ごろから具合が悪くなりました。朝から会社に行ったのですが、体がだるくて、昼に熱を測ったら38度5分ありました。午後からは咳も出始めたので、早退しました。今朝は39度あり、体もとてもだるく咳も続いているため、会社を休みました。
保健師	わかりました。それでは熱を測ってみましょう。 (体温計をA氏に手渡す) ほかに頭痛、下痢などの症状はありますか？
A氏	下痢はしていませんが、少し息苦しい感じがします。
保健師	奥さんの体調はいかがですか？
A氏妻	特に変わりはありません。
保健師	ところでご家族は何人ですか？
A氏	私たち夫婦と大学生の息子の3人暮らしです。
保健師	勤め先はどちらにありますか？ また、社員は何人いらっしゃいますか？
A氏	会社は自宅から歩いて5分の所にあります。社員は常勤とパート併せて12人です。
保健師	はい、ありがとうございます。

#### 4. A氏の診察及び検体採取

医師	それではこれから診察をします。まず体温計を見せてください。 (体温計を受け取る) 38度8分ありますね。 (視診、触診、聴診を実施)
医師	胸の聴診で、気管支炎か肺炎が疑われます。 インドネシアツアー同行者からインフルエンザ(H5N1)の患者がでていますので、あなたも感染している可能性があります。感染しているかどうかを確認したいので、のどの拭い液を2本取って検査します。 このインフルエンザはA型的一种ですので、1本はこの場でインフルエンザ迅速検査を行います。もう1本は東京都健康安全研究センターに送って検査を行います。検査結果は、約4時間後にでます。もしインフルエンザH5が陽性という結果が出ますと、疑似症患者ということになり、感染症法に基づいて感染症指定医療機関へ入院していただくこととなります。 (採取容器を用意する。) マスクを取って下さい。はい、口を大きく開けてください。 (咽頭拭い液を採取し、検査技師に渡す) 迅速検査をお願いします。 (A氏に)もう1本採りますので大きく口を開けてください。 (もう1本咽頭拭い液を採取する) はい結構です。それではマスクをして下さい。 (検体を検査技師に渡す) 健康安全研究センターに提出してください。 (もたい検査技師が検体の1本をテントの外にいる職員に手渡す。) (A氏に)検査結果が出るまで少しお待ちください。

## 5 . インフルエンザ迅速検査でA型陽性という結果が出たため都立病院への入院を勧める

ナレーション	インフルエンザ迅速検査を実施する。15分後、A型インフルエンザ陽性の結果が出る。
検査技師	(医師に向かって)インフルエンザA型陽性が出ました。
医師	インフルエンザA型が陽性に出ました。インフルエンザ(H5N1)の可能性が更に高まりましたので、今後の対応について協議します。しばらくお待ちください。
ナレーション	東京都感染症対策課と協議した結果、A氏はインドネシアで病気のわとりとの接触歴があること、ツアー同行者からインフルエンザ(H5N1)患者がでていること、高熱と呼吸器症状があり聴診でも気管支炎か肺炎が疑われること、迅速検査でA型インフルエンザが陽性であることなどから、インフルエンザ(H5N1)に感染している可能性が高く、また全身状態があまりよくないため東京都健康安全研究センターの検査結果を待たずに感染症指定医療機関である都立豊島病院へ入院していただくことに決まる。
医師	(A氏に向かって) 東京都との協議の結果、笠掛さんはインフルエンザ(H5N1)に感染している可能性が高く、また全身状態も良くないため、4時間後の検査結果が出るまで待機していただくより、すぐに都立豊島病院に入院していただいたほうがよいという結論になりました。 これは、感染症法に基づく入院勧告ではありませんが、入院に同意していただけますか？
A氏	検査結果が出るまで待つのもつらいので、入院したいと思います。
医師	それでは早速東京都へ連絡して、車を手配してもらいます。10分程度で車が到着すると思われますので、それまでここでお待ちください。 なお、4時間後に判明する検査結果がインフルエンザH5陽性と出た場合には、奥さんと息子さんについても、二次感染の可能性がありますので、10日間の健康観察が必要となります。具体的には、今後10日間はできるだけ他の人との接触を避けて自宅待機していただくことと、1日2回(朝・晩)体温を測定して、症状の有無とともに記録し、その内容を保健所に電話で報告していただくことです。また、会社の社員の方も感染している可能性がありますので、同様の健康観察を行うこととなります。
A氏夫妻	わかりました。よろしくお願いします。

## 6 . 陰圧アイソレーターによるA氏の搬送

ナレーション	10分後、感染症患者搬送用救急車(ラッサ車)が保健所へ到着する。
医師	(A氏に向かって) 笠掛さん。車がきました。感染拡大を防止するため、この中にお入りください。中は陰圧になっています。圧迫感があると思いますが息苦しくなることはありません。私たちも一緒についていきますのでご安心ください。
ナレーション	A氏を陰圧アイソレーターに収容する。医師、保健師、検査技師及びテントの外で待機している保健予防担当職員3人の計6人でアイソレーターを救急車まで運ぶ。(実際は陰圧テントの外)